

平成29年度長野県地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	長野コレクション 2017
事業主体 (連絡先)	長野コレクション実行委員会 (事務局：026-227-3668 長野放送営業部内)
事業区分	教育・文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,320,000 (うち支援金：1,748,000円)

事業内容

美容師のなり手の確保・市街地の活性化・伝統文化の発信、以上3点を事業の目的とし、2017年5月4日(木・祝)に大きく下記3つの事業を実施した。

①美容師によるヘアショー

実施場所：長野市トイゴステージ

実施日時：2017年5月4日(木)15:30~17:00

②一般モデルによる中央通り和装ウォーキング

※モデルには中央通りでヘアの施術も実施

実施日時：2017年5月4日(木)13:30~15:00

③子供向けの美容体験コーナーの展開

実施場所：JR長野駅コンコース

実施日時：2017年5月4日(木)10:00~15:00



右上：トイゴ
上：中央通り
右：長野駅

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

ヘアショー・中央通りでのパフォーマンスには5千人を超える観客があり、長野市中心街活性化につながった。また、一般モデルへの応募が400件を超え、関心の高さをうかがわせた。当日のパフォーマンスには、美容学生のステージや、現役美容師とチームで取り組むステージもあり、参加した美容学生には“地元で働く”イメージを植え付ける良い機会となったと思われる。美容学生を対象に実施したアンケート調査では、ほぼ100%の学生が将来も長野で働きたい、という回答が出た。また、長野県内の伝統工芸(飯山和紙・飯田水引)をヘアショーで用いることで、伝統文化と美容が絡んだ新たな価値観もPRすることができた。

【目標・ねらい】

- ① 各ステージ・イベントへの観客動員
- ② 美容学生の県内就職意識の向上
- ③ 美容業界の魅力PR

※自己評価【 B 】

【理由】

運営面など非常にスムーズであった反面、一昨年の内容から変化に乏しい面もあった。マンネリを防ぐためにも、イベント開催の目的に立ち返って、適切な実施内容を検討していく必要がある。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度の事業は、多くの学生や、企業、伝統文化との協働の中で形作ることが出来た。今後こうした関係性をより深めていくとともに、一般市民の主宰である本イベントのスキームを、より多くの地域・業種に広めていきたいと考えている。また、目的は変わらず来年もイベント実施していくが、どのような形での開催が適切か、しっかりと検討していく。特にトイゴでのステージは観客動員に限界あり、ターゲットとしている若者層への訴求力が弱い点、要検討と思われる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた。「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

